

JIS

メタルハライドランプー性能仕様

JIS C 7623 : 2019

(JLMA/JSA)

平成 31 年 4 月 22 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第二部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	大 崎 博 之	東京大学
(委員)	青 柳 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	伊 藤 智	一般社団法人情報処理学会情報規格調査会 (国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)
	岩 淵 幸 吾	一般社団法人電子情報技術産業協会
	内 田 富 雄	一般財団法人日本規格協会
	江 崎 正	IEC/SMB 日本代表委員 (ソニー株式会社)
	酒 井 祐 之	一般社団法人電気学会
	住 谷 淳 吉	一般財団法人電気安全環境研究所
	高 村 里 子	全国地域婦人団体連絡協議会
	田 中 一 彦	一般社団法人日本電機工業会
	橋 爪 弘	一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	平 田 真 幸	IEC/CAB 日本代表委員 (富士ゼロックス株式会社)
	水 本 哲 弥	東京工業大学
	山 根 香 織	主婦連合会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 17.2.20 改正：平成 31.4.22

官 報 公 示：平成 31.4.22

原 案 作 成 者：一般社団法人日本照明工業会

(〒110-0016 東京都台東区台東 4-11-4 三井住友銀行御徒町ビル TEL 03-6803-0501)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第二部会 (部会長 大崎 博之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 ランプ要求事項	4
4.1 一般事項	4
4.2 表示	5
4.3 寸法	5
4.4 口金	5
4.5 始動特性及び立上がり特性	5
4.6 電気的特性	5
4.7 光束特性	5
4.8 色特性	6
4.9 光束維持率及び寿命	6
5 安定器、始動器及び照明器具設計のための情報	6
6 データシート	6
6.1 ランプデータシート番号の付与方法	6
6.2 データシートリスト	7
6.3 最大ランプ外郭シートリスト	218
附属書 A (規定) ランプの始動特性及び立上がり特性の測定方法	220
附属書 B (規定) 電気的特性及び光学的特性の測定方法 (50 Hz 又は 60 Hz 周波数の電源による点灯)	221
附属書 C (規定) 光束維持率及び寿命の試験方法	224
附属書 D (参考) 照明器具設計のための情報	225
附属書 E (規定) 低周波く(矩)形波試験用安定器における電気的特性及び光学的特性の測定方法	226
附属書 F (参考) 電力リップルのスペクトル解析：振幅スペクトル比に関する計算手順及びガイド	228
附属書 G (参考) 低周波く(矩)形波点灯のための情報	231
附属書 H (参考) 安定器設計のための情報	236
附属書 I (参考) 照明器具設計のためのランプ限界温度に関する情報	237
附属書 J (参考) ILCOS コード	238
附属書 JA (規定) ランプ形式の記号	239
附属書 JB (参考) ILCOS-J コード	242
附属書 JC (参考) 照明器具設計のためのランプ電圧上昇値の測定方法	244
附属書 JD (参考) JIS と対応国際規格との対比表	246
解 説	249

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本照明工業会（JLMA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによって、**JIS C 7623:2011** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

メタルハライドランプ—性能仕様

Metal halide lamps—Performance specification

序文

この規格は、2015年に第3版として発行されたIEC 61167を基とし、我が国の実情及び独自品種に即するため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JDに示す。また、附属書JA～附属書JCは、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、一般照明用メタルハライドランプ（以下、ランプという。）の性能について規定する。この規格の適用範囲に該当する一部のランプの要求事項は、関連するランプデータシートによる。適用範囲に該当するその他のランプへの要求事項は、ランプ製造業者又は責任ある販売業者が指定する。

この規格の要求事項は、形式検査にだけ適用する。

この規格の要求事項及び許容値は、製造業者によって提供される形式検査サンプルの検査に適用する。通常、この形式検査サンプルは、製造業者の製品の代表的な特性をもち、できるだけ生産中心値に近いユニットによって構成するのがよい。

形式検査サンプルと同じ工程で製造した製品の大多数が、この規格で規定する要求事項及びその許容差を満足することを期待してもよい。ただし、製造した製品の一部分がこの規格に規定する許容差から外れることは避けられない。計数值検査のサンプリング計画及び手続は、IEC 60410を参照する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 61167:2015, Metal halide lamps—Performance specification (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 7527 ハロゲン電球（自動車用を除く）—性能仕様

注記 対応国際規格：IEC 60357, Tungsten halogen lamps (non-vehicle)—Performance specifications

JIS C 7550 ランプ及びランプシステムの光生物学的安全性

注記 対応国際規格：IEC 62471, Photobiological safety of lamps and lamp systems

JIS C 7624 放電ランプ（蛍光ランプを除く）—安全仕様